

平成 16 年度県立高等学校入学者選抜学力検査  
**英 語**

ねらい、出題の内容と分析、今後の学習指導のために

**1 聞き取り問題**

【ねらい】

対話や説明を聞いて内容を理解し、正しく聞き取る力をみる問題です。

【出題の内容と分析】

学習指導要領のねらいを受けてコミュニケーション能力が身についているかどうかをみました。

放送問題 1 は、対話を聞いて質問に答える問題です。絵を手がかりに正しく聞き取ることができるかをみる問題で、正答率は高く 5 問中 2 問が 90% を超えました。

放送問題 2 は、外国人教師の話の聞いて必要な情報を正しく聞き取る問題です。 の散歩の時間を答える問題が 44.4% で低い正答率でした。

放送問題 3 は、質問を聞いてその質問に対する答えを自由に英文 1 文で書いて答えるという新しい形式の問題でした。正答率は 40.6% でした。

【今後の学習指導のために】

日常的に使われる表現について、生徒が確実に身に付けることができるように指導する必要があります。また、自然な口調、自然なスピードで話されたり読まれたりする英語を多く聞かせるとともに、情報を正しく聞き取らせる指導が必要です。今後は、総合的な言語活動を取り入れることも望まれます。

**2 基礎的・基本的事項の理解を問う問題**

【ねらい】

中学校で学習した基礎的・基本的事項を正確に理解しているかどうかをみる問題です。

【出題の内容と分析】

(1) は日常的に使われる表現と基本的な文法事項に関する問題で、3 問とも正答率 75% を超えました。

(2) は、メモをもとに単語を書き入れる問題です。 は正答率 19.2%、 は 48.4% と低い正答率でした。

【今後の学習指導のために】

中学校で学ぶ基礎的・基本的な語、文法事項、慣用表現に習熟させ、それらを用いた言語活動を取り入れて、コミュニケーション能力を高めることが求められます。

**3 表現力を問う問題**

【ねらい】

送られてきた電子メールに返答するという設問形式で、思考力や表現力をみる問題です。

【出題の内容と分析】

中学時代何を楽しんだかという身近な質問に英文 2 文で自由に答えるという問題で、正答率は昨年とほぼ変わらず 18.8% でした。

【今後の学習指導のために】

学習指導要領にも、「書くこと」の言語活動の中で「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書くこと」が掲げられています。日頃から自分の意見や考えを持ち、それを英語でうまく伝える活動が求められます。

**4 会話文の内容の理解を問う問題**

【ねらい】

英米で同じ綴りでありながら異なった意味を持つことばに関する内容を理解する問題です。

【出題の内容と分析】

(1) は、英国訪問の目的を答える英問英答の問題です。正答率は低く、34.6% でした。

(4) は、前後の内容がつながるように空欄に 3 語以上の英文 1 文で答える問題です。正答率は予想よりも低く、18.8% でした。

【今後の学習指導のために】

中学校の教科書では、会話文が多く扱われていますので、英文そのものは生徒にとって読みやすい形式であると思われます。慣用表現やつなぎの言葉に慣れさせながら、会話の流れをしっかりとつかませることが望まれます。

**5 文章全体の内容やパラグラフの内容の理解を問う問題**

【ねらい】

学ぶことの意義について述べたスピーチ原稿を読んで、内容を読み取る問題です。パラグラフごとのキーワードやキーセンテンスを意識し、英文の要点をつかむ力をみる問題です。

【出題の内容と分析】

(2) は英語での質問に対して、30字程度の日本語で答える問題です。正答率は低く、14.3%でした。

(4) は、本文の要点を理解しているかをみる問題です。71.0%の正答率でした。

【今後の学習指導のために】

ある程度の長さをもった英文を理解させるには、一つ一つの単語や一文一文にとらわれすぎないように、文章全体やパラグラフという単位を意識しながら読ませて、要点を把握させる指導が望まれます。

6 総合問題

【ねらい】

まとまりのある長文を読んで、内容を適切に読み取っているかをみる問題です。日米それぞれ1つの民話の紹介を通して、あるクラスにおける授業の様子を描いた英文です。

【出題の内容と分析】

(3) は説明に適する語句を、本文中から選択する問題です。正答率は34.1%でした。

(4) は、指示された語句の具体的内容を15字程度の日本語で書く問題です。具体的に説明されている箇所が、指示語の直前直後ではなく、少し離れたところにあったため戸惑ったようです。正答率は14.0%でした。

【今後の学習指導のために】

長文読解では、前後の関係をとらえながら、整理して読み進んでいくような指導が望まれます。

まとめ  
 全体的に基礎的・基本的な問題が多く、内容読解問題では英米語の違い、学ぶことの意義、日米の民話といった多様な題材を扱いました。平均点は昨年とほぼ変わらず、28.5点でした。  
 放送問題は、コミュニケーション重視という学習指導要領のねらいを受け、分量は昨年同様50点中の12点としました。正答率は高く、中学校における音声重視の指導は効果が上がっていると考えられます。  
 今後は、音声面の指導に加え、「読む」「書く」指導にも留意しながら、総合的な言語活動を取り入れてコミュニケーション能力を育成する指導が望まれます。

正解と正答率表

( )内は部分正答率

問題		正 解		正答率 (%)	問題		正 解		正答率 (%)	
大	小				大	小				
1	放送問題 1	No.1	イ	98.1	4	(1)	She went there to meet her friend.	34.6 (20.6)		
		No.2	ア	78.7			(2)	工	68.9	
		No.3	エ	63.4				(3)	意味が異なる	76.0 (4.0)
		No.4	ウ	93.5					(4)	(解答例) ・ Tell me some examples. ・ I want to know some examples. ・ What are they?
		No.5	イ	81.7		(1)	オ ウ	63.2 68.0		
	放送問題 2		サッカー	98.6			(2)	明夫は自分のまわりの人々のために役に立つことをしたと思っている。	14.3 (18.8)	
			テニス	98.6		(3)		イ	71.0	
			朝食前	44.4				(1)	People were afraid of the giants.	47.1 (4.0)
			森	67.3		(2)	ウ		(91.1)	
			山	63.9			(3)	a tall tale	34.1 (9.3)	
放送問題 3	(解答例) ・ I read books. ・ I listen to music. ・ I watch TV.	40.6 (21.8)	(4)	人々の生活や自然に関すること。	14.0 (10.4)					
2	(1)			イ	89.4	(5)	----- ア オ	49.9 (36.5)		
			エ	86.0	(1)					
	(2)		ウ	75.7						
			take	19.2						
	hundred	48.4 (0.3)								
3	(解答例) 例 1	I enjoyed the school trip to Okinawa very much. It was my first visit.		18.8						
	例 2	I made a lot of friends. I enjoyed talking with them.		(45.2)						

